

# 早稲田法学

第92巻 第2号

2017

## 論 説

公物をめぐる近時の諸問題

——公共施設の登記を中心として——

首 藤 重 幸 (1)

新株予約権付社債における新株予約権の「公正価値」

——オートバックスセブン事件・丸八証券事件・MSCB——

渡 辺 宏 之 (37)

占有者の意思と窃盗罪の成否

——条件付き合意論を手がかりに——

菊 地 一 樹 (81)

## 研究ノート

国際法とイスラーム (続)

島 田 征 夫 (119)

立法裁量の「判断過程統制」論、その後

山 本 真 敬 (133)

## 判例評釈

〔海事判例研究〕 定期傭船料の将来債権譲渡担保と傭船者の承諾

早稲田大学海法研究所・判例研究会

清 水 恵 介 (151)

〔フランス企業法判例研究〕 協調行為者による義務的な

公開申立ての届出

鳥 山 恭 一 (165)

## 資 料

〔講演〕 「法」を学ぶということの意義

——一憲法学徒の断想——

佐 藤 幸 治 (179)

〔外国文献紹介〕 タチャーナ・ヘルンレ

「性的自己決定：意義、条件、そして刑事政策的要請」

菊 地 一 樹 (197)

早稲田大学法学会